

ヘルプマーク・ヘルプカードの周知啓発について

本市では、支援を必要とされる方がヘルプマークを入手しやすくするためには、そのような方々が利用する機会が多い公共施設や公共交通機関等で配付することが大切であると考えており、平成30年3月よりヘルプマークを各区役所・支所・出張所、障害者福祉センターで配付を行い、さらに、平成31年3月に、配付場所として市営地下鉄各駅、市バス・地下鉄お客様サービスコーナー（地下鉄三宮駅東コンコース）、神戸市総合インフォメーションセンター（JR三ノ宮駅東口南側）を追加しました。

1. 配布状況

- 令和元年10月末現在までの配布状況は、ヘルプマーク13,761個、ヘルプカード64,067枚（ヘルプカード配布数には、「障害者福祉のあらし」(2018,2019年度版 25,000部×2か年)の挟み込み分を含む。）。
- 効果的な配付場所についての検討（医療機関や地域生活支援センター、障害者支援センター）

2. 周知啓発の取り組み

【ポスター・チラシの作成及び配布】

各区役所・支所・出張所 / 各勤労市民センター・区民センター / 各外郭団体 / あんしんすこやかセンター
市立幼稚園、市内小学校～高校 / 地下鉄、新交通、JR、阪急、阪神、山陽、北神、神鉄の各駅 / 愛の輪運動会員（約360団体） / 神戸商工会議所、神戸青年会議所 / 地域生活支援センター / 障害者支援団体 / 障害福祉事業所（約1,000ヶ所）など

平成31年3月に配布場所を拡大した際に、よりヘルプマークに対する市民の理解を広げるため、下記文言を追記。

- ① 公共交通機関では席をお譲りください
- ② 災害時は安全に非難するための支援をお願いします
- ③ 駅や商業施設等で、困っているようであれば声をかける等の配慮をお願いします

【一般市民への周知啓発】

市ホームページ 掲載 / 広報課フェイスブック 配信（H30.3月）
しあわせの村だより（H30.7・8月号）記事掲載 / 神戸商工会議所メールマガジン及び情報紙 掲載（H30.11月）
広報紙KOBÉ（H31.4月）記事掲載 / 婦人神戸（H31.4月）記事掲載 / クリアファイル作成（約1,100部）
地域情報誌「City Life」情報誌及びweb版（R1.5月号）記事掲載
神戸新聞 障害者週間啓発記事掲載（R1.12月）

【子どもに向けた周知啓発】

市立中学3年生道徳教科書 掲載（H31.4月）
市内中学1年生を対象とした副教材「明日への飛翔」掲載（R1.6月、15,000部）

【愛の輪運動 会員に向けた周知啓発】

「障がいサポーター養成講座」においてヘルプマークを紹介
愛の輪運動会員へチラシ・ポスターを送付（約360団体）

【公共交通機関において】

デジタルサイネージ放映（地下鉄 新神戸・名谷・学園都市・西神南・西神中央）
車内中吊り広告 作成及び掲出、車内ステッカー掲出（地下鉄・市バス）

【イベント出展、パネル展示等】

こうべ福祉・健康フェア（R1.10月） / さんちかアドウィンドー パネル展示（R1.12月）
市営地下鉄海岸線の魅力発見を目的とした福祉体験イベント（R2.2月予定） /
こうべユニバーサルデザインフェア（R2.3月予定）

